

I 列王 3:28 「王の下した裁きを聞いて、イスラエルの人々は皆、王を畏れ敬うようになった。神の知恵が王のうちにあって、正しい裁きを行うのを見たからである。」【新共同訳】

二人の女性がソロモン王の前にきて、「この赤ちゃんは私の子だ！」と主張します。王は刀をとり、赤ちゃんを真っ二つにするから仲良く半分にして持って帰れと。一人の女性はそれを必死で止めますが、もう一人はそれはいいアイディアだと言う。さて、どちらのお母さんが本物か・・・これはソロモン王の名裁きです。ん？どこかで聞いたことのある話？そう思われた方は、きっと大岡越前のお話しを思い出したことでしょう。町奉行大岡越前の場合は、二人の女性に赤ちゃんの引っ張り合いをさせ、手を離したほうが本当のお母さんというストーリーです。でもまあ、明らかにこの聖書の箇所から作られたお話しじゃないかなーって思うんですけども、どうなんでしょうね？だって大岡越前はおよそ300年前の江戸時代、ソロモン王は3000年近く前の人物です。

ソロモン王が求めたもの、それは知恵でした。本当の知恵、それは神様を知ることですね。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を來たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、惡より救い出し給え。國と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英國で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けていた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2017年10月22日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】
全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。
マルコ 16:15



☆集会案内☆

日曜礼拝	: 09:30-10:40
ブレイク	: 10:45-11:00
バイスタ	: 11:00-12:00
みふみ会	: (水) 10:00-
定例祈祷会	: (水) 18:30-